

公表:令和 6 年 4 月 1 日

事業所名 トランジットジュニア

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善 内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員がカリキュラムスペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>				
	② 職員の配置数は適切であるか		<input type="radio"/>			
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			段差をなくし、床配線のコードレス化をしている	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>				
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		全ての意見を改善に繋げられる訳ではないが、通所する・している児童に対し必要であれば実施している	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			会報はないが、ホームページで公開している	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>		
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			療育に関する研修や、カリキュラムの質向上のための研修を受講している	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等サービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			就労準備型なので、保護者・スタッフよりも本人の意思を最重要視し、自立・自己判断できるよう計画を作成している	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			厚生労働省などで提示されるものと事業所状況等を勘案した独自のアセスメントシートを使用している	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			四半期ごとにカリキュラムや支援の内容をブラッシュアップする期間を設けている	
適切な 支援の 提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>				
	⑬ 短期・中期・長期目標をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>				
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等サービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			個別活動がメインだが、本人・保護者の意思に応じて、集団での対人交流技能を学ぶ機会も提供している	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>				
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	<input type="radio"/>				
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>				
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			最低でも3ヶ月に1回モニタリングを実施している。成長度合いに合わせて、本人の意向を反映させた支援計画を作成している	
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		<input type="radio"/>		現場レベルとガイドラインでは違いが出る場面もあるため、臨機応変に適用できるようにしている	
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		<input type="radio"/>		主に児童発達支援管理責任者が参加しているが、相談支援事業所主催のサービス担当者会議が開かれる機会が少ない	

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		自力通所を行なっているため、緊密な連絡調整はない。何かの際の共有に関しては保護者に確認を取って行っている	
	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現状医療ケアが必要な児童がいない	
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	中高生が多いため、就学前の機関と関わりがない。相談支援事業所と情報を共有することはある	
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		移行先の障害福祉サービス事業所等から求められれば、本人・ご家族に確認を取ったのち、情報提供している	
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	定期巡回は受け入れている	
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○		
	㉕	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		札幌市から案内があれば管理者が参加している	
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		「あしあと帳。」という独自ツールを使用している。契約時にログインの説明も行っている	
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	低学年の児童がおらず、通所児童は自立心がある。保護者からの相談はいつでも受け付けており、相談体制を整えている	
	㉘	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
保護者への説明責任等	㉙	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談がある場合は、個別相談時間を設けている	
	㉚	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	各家庭の予定を合わせる事が難しく、実施はしていない。今後オンラインツールでの開催を検討。	
	㉛	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉜	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ホームページブログやSNS、「あしあと帳。」などの電子ツールを活用し発信している	
	㉝	個人情報に十分注意しているか	○		新人スタッフ入社時やスタッフ退職時に説明し、徹底している	
	㉞	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		「あしあと帳。」というオリジナルネットワークを使用している	
	㉟	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	行事に招待することは無いが、近隣店から仕事依頼をもらったり、事業所見学をしてもらうなど、必要に応じて地域との交流を行っている	
	㊱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	㊲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に数回建物自体の避難訓練がある。全員が見れる場所に、避難方法・避難場所に関する動画を掲載	
	非常時	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			

同等の対応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	やむを得ず身体拘束を行うことがない	
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食事提供を行っていない	
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和6年4月1日

事業所名:トランジットジュニア 保護者等数(児童数) 46 回収数 37 割合 80 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	① お子様の活動等のスペースが十分に確保されていますか	36	0	0	1	・本人から性能の良いパソコンが少ないと聞いたが、スペースは十分に確保されていると思う	
	② 職員の配置数や専門性は適切ですか	29	2	0	6	・物凄くパソコンに詳しい職員がいると、より専門性が上がると思う ・不便はなかったので適切だったと思う	専門性について、学生児童の取り組みに合わせ、適宜必要な知識をインプットし職員の専門性を高めています
	③ 事業所の設備等は適切ですか	36	0	0	1	・綺麗で広い、良いところだと思います ・3Dプリンターは最高だった	
適切な支援の提供	④ お子様と保護者様のニーズや課題が個別支援計画に反映されていますか	34	3	0	0	・本人の意思が反映されていてよかった ・子供寄りの計画になっているため、保護者へのヒアリングもあると嬉しい	3ヶ月に1度、個別支援計画の見直しを行っています。ご本人様のニーズだけでなく、保護者様のご要望も伺いしていますので、ご遠慮なくご連絡くださいませ
	⑤ ホームページで活動の様子を見えていますか	22	10	5	0	・本人から話を聞くので事足りているため、積極的には見えてない ・時々ブログを読んでいる	
	⑥ あしあと帳。を定期的に見ていますか	18	11	8	0	・毎週見ている	
	⑦ 契約時の重要事項説明書類などを保護者様に周知・説明していますか	36	1	0	0	・契約時はとても丁寧な対応でよかった	
	⑧ お子様や保護者様との意思の疎通や情報伝達の配慮がなされていますか	28	9	0	0	・子供がもう大きいので、任せている感はある ・本人が楽しく通っていたため、特に保護者様との連絡などはなかったと思う	LINEや「あしあと帳。」を用い連絡することができますので、ご活用ください
	⑨ 保護者様に対して、面談や療育に関する助言等の支援が行われていますか	21	13	2	1	・希望すれば面談してもらえるが、平日は予定を入れることが難しかったため、休日に対応していただけたとありがたい ・あまり保護者様との話し合いはなかったと思う	対面での相談以外にもオンライン(ZOOMなど)での相談も受け付けておりますのでご相談ください
保護者への説明	⑩ 保護者会等の開催支援により保護者同士の連携が支援されていますか	1	2	15	19		保護者会の要望がなかったため、昨年度の実施はありませんでしたが、今後保護者同士の活動があれば支援していきます。
	⑪ お子様や保護者様との意思の疎通や情報伝達の配慮がなされていますか	28	9	0	0		
	⑫ 事業所は定期的にホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定を、お子様や保護者様に対して発信していますか	35	1	0	1	・あしあとの写真やスタッフの方のメッセージが楽しかった。ブログも我が子の記事の時は嬉しかった	
	⑬ 支援の内容、個人情報に十分注意していますか	32	2	0	3	・十分だと思う ・SNSやブログに写真を掲載してもいいか聞いてほしかった ・子供が何度か書類を紛失しているため、できれば郵送か連絡帳アプリなどがあると嬉しい	特性上、書類の管理が苦手なお子様には郵送で対応しております。当事業所の独自のツール「あしあと帳。」を用いて、お知らせすることも可能です。写真掲載に関して、契約時にSNS等への掲載可否を尋ね同意を得ています。年齢に応じて変更することもできますので、ご連絡ください。
満足度	⑭ お子様を取り組まれているカリキュラムに満足していますか	29	8	0	0		
	⑮ お子様は通所を楽しみにしていますか	33	3	0	1	・楽しみにしているわけではないが、無くてはならない必要な場所だと思っている ・決められた曜日以外も行きたいと言っていた	今後も将来のために必要な場所としての療育を続けていきます。
	⑯ お子様の変化に満足していますか	26	9	1	1	・挨拶もできるようになったし、自分の考えを言えるようになったと思う	
	⑰ 事業所の支援に満足していますか	36	1	0	0	・良いと思う ・とても満足 ・PCゲーム以外のこともやって欲しい。せっかく設備が充実しているため、将来のことに繋がる資格取得などをしてほしい	お子様の特性によっては、取り組みが偏っているように感じ、不安に感じることもあると思います。保護者様のご意向を伺いながら、支援を行っていますので、今後もご遠慮なくお申し付けください。

© この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。